

古川橋（静岡県吉田町管理）に「道路メンテナンス技術集団」を派遣 ～ 地方公共団体管理の老朽橋梁に対する直轄診断 報告会 を実施 ～

- ◆ 日時：令和元年11月18日（火） 15:00～16:00
- ◆ 場所：吉田町役場
- ◆ 概要：
 - ・ 報告書手交（中部道路メンテナンスセンター長 → 吉田町長）
 - ・ 調査結果報告（技術集団→吉田町長）
 - ・ 意見交換、質疑応答
- ◆ 参加者：道路メンテナンス技術集団 7名（中部地整、国総研、土研）、吉田町長、吉田町職員
- ◆ マスコミ取材状況：非公開

➤ 直轄診断古川橋報告概要説明（中部道路メンテナンスセンター長）

- ・ 古川橋の特徴として、H型鋼を主桁・横桁とした上部構造を有すること、支承は過去に補修している痕跡が認められること、パイルベント橋脚という剛性が低く地震や出水時に変状を受けやすい下部構造を有することが挙げられる。
- ・ 桁の腐食状況や一部コンクリートの鉄筋露出等は確認されたが、ただちに構造に影響を及ぼす状態ではない。ただし、桁同士の遊間が設計とは異なっているなど、若干ではあるが橋の形としてバランスがずれているため、今後の対策を検討する際には、上部構造、下部構造、監視方法等を包括的に検討するのがよい。
- ・ 調査結果及び上部構造が形状も単純で死角も少ないことを考えると、点検支援技術等を活用し、状態把握の作業を省力化出来る可能性が高い。



【吉田町長へ報告書を手交】
（左：田村町長、右：加藤センター長）



【吉田町の皆様と
道路技術集団メンバー】

➤ 吉田町 田村典彦町長のコメント

「道路メンテナンス技術集団」による診断のご報告をいただき、御礼申し上げます。
診断結果では、橋の損傷が緊急性を伴うものではないとのことであり、まずは安心した。
しかしながら、損傷があることに加え、橋脚が地震や出水に弱い構造であることも判明したことから、構造の改変や監視、点検などをどのようにしていくべきかを国土交通省の皆様のご助言を頂きながら、町として最適な方法を模索して参りたい。
古川橋についても町の地震対策と併せて、橋の維持管理や損傷を直す、修繕等を検討していくので、今後ともご協力をお願いしたい。



【診断結果報告、意見交換】



【田村町長挨拶】